

| | |
|-------------|---|
| Title | 表紙・目次ほか |
| Author(s) | |
| Citation | 史林 = THE SHIRIN or the JOURNAL OF HISTORY (1968), 51(3) |
| Issue Date | 1968-05-01 |
| URL | http://hdl.handle.net/2433/237866 |
| Right | |
| Type | Others |
| Textversion | publisher |



第51卷 第3号

史学・地理学・考古学

中世後期高津氏の権力構造……………稲 本 紀 昭 (1)

日出処天子と日没処天子……………増 村 宏 (30)
——倭国王の国書について

マサチューセッツ州におけるジャクソニアン運動……江 川 良 一 (58)

中心集落の小売商圏・その分布と階層構造……………須 原 芙 士 雄 (83)
——東播州農村部の一事例——

研究ノート

県主の職掌の所謂内廷的性格について……………新 野 直 吉 (117)

書 評

家永三郎著：太平洋戦争……………中 塚 明 (136)

織田武雄・他著：西南アジアの農業と農村……………別 技 篤 彦 (142)

紹 介

末永先生古稀記念古代学論叢

会 告

史 学 研 究 会

京都大学文学部内

古墳考察のための文献資料の一解釈

尾崎喜左雄
東大寺献物帳について
小野 勝年
泉大養橋宿禰三千代をめぐる臆説

岸 俊男
土師四腹と古墳
小島 俊次
麒麟考
駒井 和爱

国分僧寺と国分尼寺との距離及び方位
斎藤 忠
大和の古駅
坂本 太郎

古代の罪と祓についての再考
柴田 実
古墳に遺存する朱について
嶋田 暁

福島県真野古墳群
清水 潤三
日本美術史の誤謬、改訂、及び問題点
下店 静市

に就いての覚書
杉本 憲司
唐代の葬制について―唐代墓葬考序節
伊勢湾沿岸に分布するサヌカイト(讃

岐岩)について
澄田 正一
日本書紀の系図について
藪田 香融

古墳・寺・氏族
伊達 宗泰
万字文様について
辻合喜代太郎

刀子考
辻本 直男
池原綱主
角田 文衛

大極殿の門
直木孝次郎

ブランデーシ・コレクション銅器に關
連して
樋口 隆康
日本の主神
肥後 和男

古今一陽集撰考
平山敏治郎
元興寺縁起と日本書紀
二葉 憲香

高句麗と渤海―その社会・文化の近親
性―
三上 次男
中形架姿釋文銅鐸について
三木 文雄

朝鮮における封建制度
三品 彰英
横川仏教の一詢
宮崎 円遊

葬法の変遷よりみた古墳の終末
森 浩一
弥生時代紡錘車覚書
八幡 一郎

孝徳紀白雉元年条の文体と用語法
横田 健一
允恭紀の歌に見える「時時」の読みと
意味とを中心にして
吉永 登

(B5判 六九四頁 昭和四二年一〇月
七〇〇〇円 末永先生古稀記念会刊)
(野田嶺志)

例会予告

日時 十月五日(土)
午後一時より

場所 京都大学

文学部第一講義室

漢籍の紙背文書について

竺沙雅章氏

織豊政権の問題点 朝尾直弘氏

一九六八年四月三・五日印刷
一九六八年五月一日発行 定価三〇〇円

史 林 (第五一巻第三号)

発行人 史 学 研 究 会

理事長 井 上 智 勇

印刷所 中村印刷株式会社
京都市左京区吉田本町
京都市文学部内
振替京都五一五五番
京都市下京区西七条御所ノ内中町五〇

THE SHIRIN

or the

JOURNAL OF HISTORY

Vol. LI, No. 3

May, 1968

CONTENTS

Articles :

- The Power Structure of the 島津 Shimazu
Clan as a Daimyo 大名 in the Age of Civil Wars.....*K. Inamoto* (1)
- Emperors of the place of the Rising Sun and
of the place of the Setting Sun*H. Masumura* (30)
- The Jacksonian Movement in Massachusetts.....*R. Egawa* (58)
- Retail Trade Areas of the Central Place.....*F. Suhara* (83)

Note :

- Of a So-called Internal Character in
Agatanushi's 県主 Official Duty*N. Niino* (117)

Book Reviews

Published

by

THE SHIGAKU KENKYUKAI

(The Society of Historical Research)

Kyoto University, Kyoto, Japan